

創立 10 周年・国際生物多様性年記念植樹際実施！

～「花王・みんなの森づくり活動助成」活用～

副理事長 茂木 徳 造



本年度は、当会の創立 10 周年に当たり、また、国際生物多様性年でもあります。これを記念し、新緑の 5 月 20 日、昆虫王国・新里自然体験村で植樹祭を実施しました。地域の幼稚園、保育園にも呼びかけ共催事業として実地、子どもたち 80 人、保護者 30 人、幼保教職員 10 人、会員 10 人、計約 130 人が参加、クヌギ 50 本、山桜 30 本を植えました。

この活動は、財団法人都市緑化基金が花王株式会社の支援を受け、生活の身近な場所に緑豊かな環境を創造することを目的にした、「花王・みんなの森づくり活動助成」制度の活用を図ることにより実現したものです。

子どもたちに地球環境の大切さや木々の話、植え方などについて分かりやすく説明した後、大人と子どもが一緒になって手シャベルやスコップを使い、力を合わせ、額に汗しながらの記念すべき植樹祭とすることができました。子どもたちには、いずれ大きくなり、広く社会のあちこちで生活をするようになって、故郷のことや今回植えた木の成長を見届けて欲しい、との思いを親御さんを通して話をしておきました。成長して初めて知る植樹・里山保全の意義、当会は子どもの体験活動、環境教育を重視しています。

人間の営みによるところの大きい地球環境の汚染、かけがえのない地球上の多様な生物の保全と持続可能な社会の在り方の探求、これこそが当会の探求すべき究極の目標です。1993 年（平成 5 年）に締結した「生物の多様性に関する条約」は、2009 年 12 月現在、193 の国と地域がこの条約を締結しているそうです。今年 10 月には名古屋で 10 回目の締約国会議（COP10）が開催されます。

「目標は高く、活動は地味に、そして楽しく継続」、これからも頑張りましょう！